

ピアス穴あけ同意書

当院では医療用ピアスを使用し、衛生的かつ安全性の高いピアッシングを行っておりますが、以下の注意事項等をご確認ください。

◆ピアッシング後の注意事項

- ・細菌感染が起こることがあります。
- ・金属アレルギーがある場合、チタンピアスであってもアレルギーの発生をすべて抑えるわけではありませので、ご注意ください。
- ・体質によってピアス周囲にしこりができることがあります。ケロイド体質の方は、ピアス周囲の皮膚が盛り上がる可能性があります。
- ・引っかけるなどして、ピアスあるいはキャッチが皮膚の中に埋まってしまわないようにご注意ください。特に、耳たぶの際にピアスの穴を開けることを希望する場合には、裂ける可能性があります。
- ・ピアスホールを作成した部分は、元に戻ろうとする治癒力が働いて塞がりやすい状態になっています。個人差はありますが、ホールが安定するまで6週間はファーストピアスを外さないようにしてください。ピアスを前後に動かしても痛みや出血等がない状態になりましたら、お手持ちのお好きなピアスと付け替えてください。ピアッシングから一年程度は、ホールが塞がらないように出来るだけピアスを入れた状態にしてください。ピアッシングから一年程度は、ホールが塞がらないように出来るだけピアスを入れた状態にしてください。ピアッシングから一年程度は、ホールが塞がらないように出来るだけピアスを入れた状態にしてください。
- ・耳たぶに形状や性質上、ピアスを開ける際ご希望の位置と誤差が生じる場合があります。

◆お手入れの仕方

1日1回入浴の際に石鹸を泡立てて優しくもみ洗いした後、シャワーでしっかり洗い流してください。その際にピアスを回したり、前後に動かすと汚れが取れやすくなります。

基本的に消毒は不要ですが、ピアス部位が汚れたりしてすぐ洗い流せない場合は市販の消毒液をコットンや綿棒に含ませてご使用ください。

赤く腫れて痛みが出たり、化膿するようなことがあれば、できるだけ早くご受診ください。自己判断でピアスを外してしまいますと、ほんの数時間でもホールが縮小しポストが入らなくなってしまうことがあります。

◆当院のピアスについて

当院でお取り扱いしているのは、比較的アレルギーが起きにくいと言われているチタン製ピアスと目立ちにくいプラスチック製ピアスを取り扱っております。

-----以上の内容につき、納得理解いたしましたので治療を受けることに同意致します。-----

年 月 日 本人氏名

親族氏名

(続柄)